

## 報告値の訂正要否

○トリチウム放出量以外は、測定濃度が検出限界値未満であり、放出なしと評価されることから、トリチウムについてのみ訂正が必要となります。

報告項目	訂正の要否
全希ガス放出量	否（測定濃度が検出限界値未満のため）
よう素放出量	否（測定濃度が検出限界値未満のため）
全粒子状物質放出量	否（測定濃度が検出限界値未満のため）
<b>トリチウム放出量</b>	<b>要</b>

### 【全希ガス】

ウランの核分裂反応により生成されるもので、クリプトン、キセノン等のガス状の物質であり、基本的には核燃料物質がない焼却炉からは放出されない。

### 【よう素】

ウランの核分裂反応により生成されるもので、燃料棒の中に閉じ込められており、基本的には焼却炉からは放出されない。

### 【全粒子状物質】

粒子状物質は、焼却炉で処理する廃棄物に付着しており、焼却処理時に発生するが、焼却炉出口に設置されたフィルタで除去されるため、基本的には焼却炉からは放出されない。

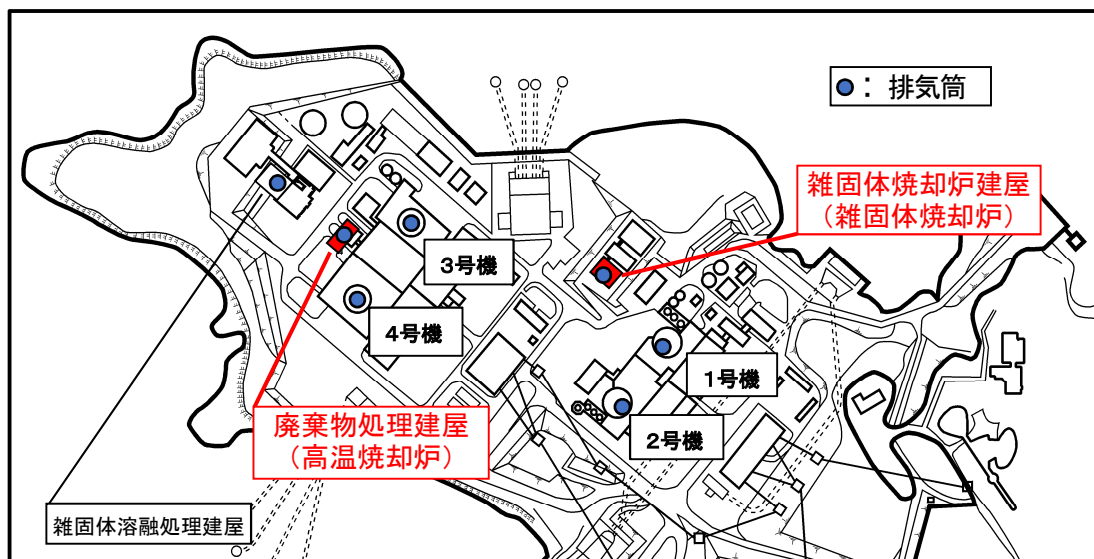
### 【トリチウム】

トリチウムは、焼却炉で処理する水分を含んだウエス（紙）等に含まれており、焼却炉出口に設置されたフィルタでも除去されないことから、焼却炉から僅かな量が放出される。

なお、トリチウムが放出する放射線は、低エネルギーの $\beta$ 線で被服や皮膚を透過しないため被ばくの影響は小さい。

また、体内に取り込まれたとしても、汗や尿により排泄されるため、他の放射性物質と比べて健康影響は小さい。

## 発電所構内配置図



以上